

金子選手からクリスマスプレゼント
をもらう子ども＝磐田市立総合病院で



ジュビロ選手 社会貢献活動

ジュビロ磐田の金子翔大選手(29)が19日、磐田市大久保の市立総合病院を訪れ、小児科病棟に入院している子どもたち一人一人に、クリスマスプレゼントとしてチームのマスケット「ジュビロくん」「ジュビイちゃん」のぬいぐるみなどを手渡した。金子選手や今季引退した山田大記選手、今季途中からJ2千葉へ期限付き移籍していた小川大貴選手らが発足させた「NPO法人リフレーム」としての社会貢献で、今年で4回目。小児科病棟には、急な発熱で入院

金子サントラ 小児病棟へ

ぬいぐるみなど届ける

することになった子どもなどが滞在。乳児から小学生ぐらいまでの子どもたち10人ほどが保護者に付き添われ、順番に受け取った。金子選手が「このマスケットのこと知っている？」などと声をかけると、子どもたちは照れながらもうれしそうに返事をしていった。金子選手は「ぬいぐるみは病室などに飾ってもらえたら。病室で過ごす子どもたちが、少しでも楽しい時間を過ごせるよう役に立てたらうれしい」と話した。(勝間田秀樹)

未
来
へ
笑
顔
広
が
れ